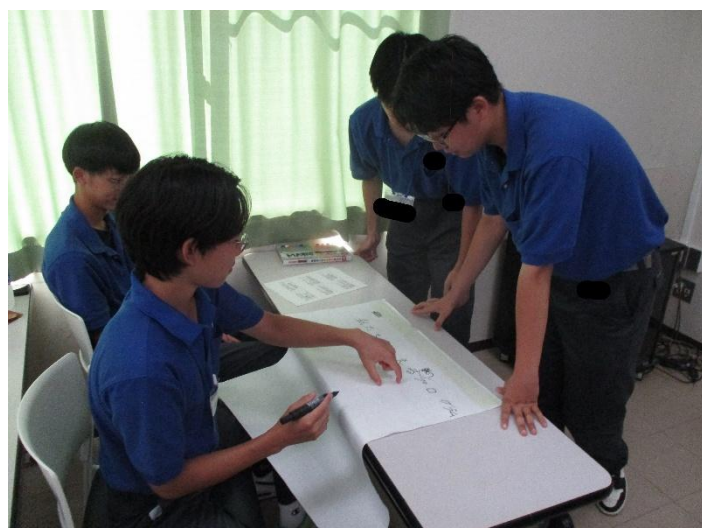
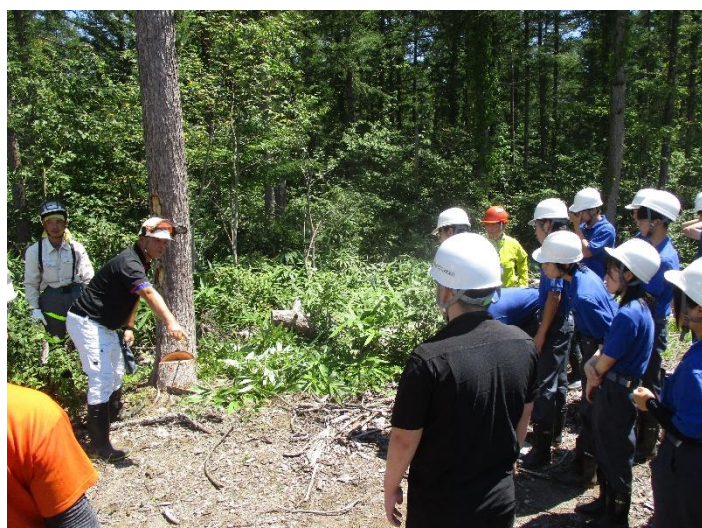


「森の仕事体験 in 上越」に 2年森林資源コースが参加しました

- 1 期日 令和8年8月6日(木)、7日(金)
- 2 場所 8/6 頸南森林組合、国立妙高青少年自然の家 8/7 ランバー羽生、ぬながわ森林組合
- 3 内容 森林に関わる職業への理解を深めるため、新潟県農林公社が主催する「森の仕事体験 in 上越」に森林資源コースの2年生が2日間参加してきました。

8月6日(木)頸南森林組合・国立妙高青少年自然の家



この日は頸南森林組合様から林業についての講義を受けた後、作業現場に移動し、伐木の様子や方法について体験しました。

その後、国立妙高青少年自然の家に移動し、班ごとに「私たちが考える夢のプログラム」と題して、木材の活用例を検討しました。

8月7日(金)ランバー羽生・ぬながわ森林組合



2日目は糸魚川市の製材工場である「ランバー羽生」で木材の製材・加工について学びました。大型機械の体験・見学だけでなく、木材製造に携わる現場の現状を知る良い機会になりました。



ぬながわ森林組合では、若手職員の方々から林業の魅力についてお話いただきました。その後、木材の競りを見学し、チェーンソーを用いた丸太の玉切りや高性能林業機械の操縦体験をしました。普段目にする事のない大型重機に、生徒も目を輝かせていました。

講師の皆様、ありがとうございました